神戸市立東町小学校　学校評価報告書

学校づくりの目標	・出会いを大切に ・教職員の力量を高め、子供たちをより高みへ					
内容		重点的な取組み	評点（４段階）	特記事項（学校自己評価）	関係者評価（学校自己評価に対する学校運営協議会の意見等）	学校自己評価、関係者評価を踏まえた次年度の重点的な取組みの案
育てたい子供の姿	美しい夢と　確かな力をもち　虹を架ける東町の子					
	自分のことを自分でできる子 自分らしく表現する子 相手との違いを大切にする子	目標を明確にした学習活動 確かな評価と励まし 学びの意欲を引き出す工夫	3	学力の定着に向けて個別最適な学びと協働的な学びのバランスを考えた	ICT活用や教科担任制の定着が学力向上に繋がっている。	教科担任制を計画的に進め学力向上を図る。
	自分で考えて判断できる子 自分の考えを伝えられる子 自分や友達の良さを伝える子	主体的・対話的で深い学び 言語活動の充実 学びのまとめと振り返り	3	対話的授業を中心に深い学びを目指した	子供達が主体的に授業に参加している。	子供たちが主体的に取り組める授業を仕組む。
	目標に向かって取り組む子 友達と協力して学べる子 多様な考えを理解できる子	居心地のよい学級づくり 多様な考え方を大切にする指導 バディ活動の充実	3	一人ひとりが違っていい雰囲気づくり 自律した子供を目指した指導	丁寧な児童支援が温かい教室にしている。	子供たちの笑顔が溢れる目が輝く姿を目指す。
全市的に推進すべきこと	①いじめ防止対策に関する取組み	「いじめアンケート」を年3回行うことで実態把握に努め、いじめ防止プロジェクトを毎月実施し学校全体で対応した	3	学年ごとにいじめ防止対策を徹底	今年度も問題は発生したが、その都度寄り添って対応している。	いじめ未然防止を徹底するための体制づくり
	②不登校支援の取組み	担任のみならず全職員で児童を支援し、連絡を定期的に取った。授業だけでなく多様な学び方があることを示した。	3	不登校を未然に防ぐための支援	スクールカウンセラーを中心に積極的に取り組んでいる。	明るく楽しい教室に学年で取り組む。
	③教職員の業務改善	隙間時間の有効活用や退勤時間を早めることで、効率化を図った。	3	鍵当番の廃止、ペーパーレス化	教員の多忙化を鑑みて、必要な場面で協力したい。	前もって計画を立て、地域協力を依頼する。
	④「すぐ-る」の活用、ホームページにおける情報発信	「すぐーる」の積極的活用、児童GIGA端末,ホームページにおける情報発信に努めた。	3	学校だより、行事等の発信	すぐーるでのアンケートが取り組みやすかった。	個別懇談会等の返信をすぐーるで行う。
	⑤学校生活のルールや決まり（校則など）について	視点を新たにして学校の決まりを見直した。必要なルールを明確にして発信する。	3	全職員でゼロから見直し	子供たちの主体性が生かされる決まりにしてほしい。	不要なきまりを減らし、子供たちが過ごしやすい環境を作る。

【評点】４：十分達成できた　３：おおむね達成できた　２：どちらかと言えば課題がある　１：課題がある